

第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 高松支部予選大会 実施要項

高松市学童軟式野球協会
会長 宮本 欣貞
副会長 大見 昌弘
理事長 小原 博之

- 主催 (財)香川県スポーツ協会 香川県スポーツ少年団 高松市スポーツ少年団 香川県軟式野球連盟
主管 高松市スポーツ少年団軟式野球専門委員会
高松市学童軟式野球協会 (香川県軟式野球連盟学童部高松支部)
後援 高松市スポーツ協会 高松市
- 会場 小山(A・B)グラウンド及び御殿(B・C)グラウンド (御殿Aはウォーミングアップ用)
- 参加資格 (1)令和6年度高松市スポーツ少年団および香川県軟式野球連盟に登録予定をするチームであること。
(2)本大会は、小学校6年生以下の25名以内の選手で編成されたチームを原則とします。
(3)リトルリーグ及び日本少年野球連盟等、硬球を使用球としている団体に登録している者の出場は認めません。
(4)学校医・医師による健康診断により健康と認められ、かつ保護者の同意を得た者に限ります。
- 参加申込 (1)申込先 ホームページから出力した書面に「メンバー登録」を含めた必要事項を入力し、事務局宛に添付ファイル(エクセル形式)で送信して頂くことを原則とします。ファックス等での申込みは、受付しません。
e-mail: soumu_system@tprb.jp
(2)申込期日 令和6年4月5日(金)～4月14日(日)
(3)参加料 1チーム1,000円 抽選日に徴収しますので、ご持参下さい。
- 抽選会 (1)抽選日 令和6年4月20日(土) 16:00開始(15:30受付開始)
(2)会場 小山グラウンド
(3)出席者 出場チームの代表者・監督・コーチなど、チームを代表できる1名とし、選手(子供)はご遠慮下さい。
(4)打合せ会 代表など上記(3)に該当する方が会議に欠席のチームは、大会の運営に対し協力出来ないチームと解釈し、大会出場をご遠慮していただくこととなります。また、あとの質問にはお答えは出来ませんので、必ずご出席下さい。
- 大会期日 令和6年4月27日(土) 28日(日) 5月3日(金) 5月4日(土)の4日間
予備日5月6日(月)、5月11日(土)
- 開会式 (1)日時 4月27日(土) 8:20開始(7:30受付開始)
(2)会場 小山Bグラウンド
(3)持参物 チームのプラカードとスポーツ少年団旗を持参の上、選手・監督・コーチはユニホームを着用して集合して下さい。
(4)その他 入場行進時に指導者の先導をお願いします。
- 表彰 代表13チームに賞状を授与するとともに、香川県交流大会への参加を推薦します。
- 大会規定 (1)2024年度公認野球規則、同年度競技者必携並びに少年野球に関する事項及び別に定める特別規則によります。
(2)試合は6回までとし、6回を終了して同点の場合は規則に定める特別延長戦を1イニングのみ行うこととし、なおも同点の場合は抽選にて勝敗を決定します。
特別延長戦は継続打順で、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前の打者とし、すなわち、無死一・二塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとします。
(3)試合時間は全試合1時間30分とし、それを過ぎて新たなイニングには入りません。

- (4) 3回終了以後12点以上の差がある場合または5回終了以後7点差のある場合は、コールドゲームとします。日没または雨天などにより試合の続行が不可能となり、審判員とグラウンド担当理事の協議で試合を中止した場合は、5回終了後または1時間経過後は均等回の得点によりコールドゲームとします。同点の場合は抽選とします。なお、試合不成立の場合は、再試合とします。
- (5) 高松支部代表県選出方法(13チーム)は、トーナメント方式とします。
まず8チームを選出、次に敗者戦を行い4チーム選出、残り1チームは敗者戦の結果で失点の少ないチームを選出します。ただし失点と同じであれば得点の多いチームとします。
- (6) 代表予定チームが県大会前に辞退した場合は、補欠チームを選出する場合があります。
- (7) 試合球はマルエスボールJ球とし、メンバー交換時に3球ずつ提出して下さい。
試合終了後、返却いたします。

留意事項

- (1) 車の駐車については、小山は南側・御殿は北側に整列駐車し、それぞれの試合グラウンドには徒歩にてお願いします。例年小山グラウンドトイレ前に駐停車し用具の運び込みするのを見かけますが、一般の公道ですので絶対に止めないで下さい。また、駐車場での事故・盗難につきましては、当協会では一切その責を追いかねますので、各人で充分ご注意ください。開会式当日は、チーム内で乗り合わせて車台数を減らすようにしてください。なお、開会式当日の駐車場係は、中止します。
- (2) チームは、オーダー表(登録された全選手記載と先発メンバーにはふりがな記入)交換及び学童審判からの諸注意事項伝達のため、試合開始予定時間の1時間前には試合グラウンドに集合し、必ずグラウンド担当に申し出て下さい。
- (3) 試合開始予定時間もしくは前の試合終了時になっても当該チームがグラウンドに全員来て試合が出来る状態にならない場合は、試合放棄とみなします。また事後処理として、試合放棄理由を理事長宛の文書にして2日以内に提出しなければならないこととします。
- (4) ベンチに入れるのはユニホームを着用した選手25名(背番号0~27)と、選手と帽子から靴まで同じユニホームを着用した監督(30)・コーチ(29・28)の3名と、チーム代表者などの私服2名を加えた大人は5名までとし、それ以外の者は入場出来ません。
- (5) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日5イニングとします。投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回未満の場合であっても、1イニング投球したものとして数えます。
- (6) 各試合でのボールボーイは、各チームから2名(未登録者可)ずつ出して下さい。(大人1名可)
- (7) グラウンド整備は、両チームの保護者(チーム3名)で短時間に行ってください。
- (8) 審判員の判定は絶対のものであり、抗議は野球規則でも禁止事項です。但し、審判員と規則の適用などで協議が出来るのは監督および当該プレイヤーとします。
- (9) ベンチ内での電子機器の使用は禁止します。ただし、電子スコア記録用として1台使用できます。
- (10) 監督、コーチ、選手のグラウンドコート、ネックウォーマーの着用を認めます。
- (11) 金属製スパイクの使用を禁止します。捕手は公認マスク・レガース・ヘルメットを、打者・次打者・走者及びベースコーチは、公認のヘルメットを着用して下さい。
- (12) チームに関わる者が学童野球の趣旨に反したり、審判や選手を中傷するような野次等があった場合は、その者を退席させたり試合を停止する場合があります。
- (13) 相互審判制を適用します。各チームの相互審判員は、試合開始予定時間の1時間前までに来てグラウンド担当者に報告・確認を行い、所定の用紙にチーム名・氏名の記入を行ってください。
- (14) 記録の記入は、相互審判員4名のうちの1名が本部席で行ってください。
- (15) ベンチや応援席周辺は、各試合の終了の都度清掃を行い、弁当の空箱・ジュースの空き缶等はチームの責任で必ず持ち帰って下さい。
- (16) グラウンド移動時や試合などにおける負傷等については、主催者は一切の責任は負いかねますので、各チームにおいて充分配慮して下さい。
- (17) 大会日程で学校行事等により試合の変更を希望されるチームは、抽選日の抽選開始までに書面に事由を記入の上、提出して下さい。
- (18) 申込後に選手・背番号の変更が生じた場合は、抽選開始までに書面にて提出して下さい。
- (19) グラウンド放送は、行いません。
- (20) 一回戦はチームグラウンド担当を配置します。ご協力をお願いいたします。
- (21) その他、香川県軟式野球連盟学童部発行の『諸注意事項』(NHK杯代表者会議時配布済)に準じますので、再度ご確認ください。